

奪われたハンドル

検証

浦和電車区事件の真実 No. 11

民主化闘争情報 号外] 2008 年 11 月 4 日 発行 日本鉄道労働組合連合会 (JR連合)

第 11 回 東労組による組合員いじめ

J R 東労組の「積極攻撃型組織防衛論」や「平和共存否定」の理論や方針に基づく、集団的な糾弾、恫喝の事件の中で、「浦和電車区事件」に匹敵するほどに、きわめて悪質な人権侵害、安全破壊が行われた「三鷹電車区事件」について説明します。

「三鷹電車区事件」の真実！

1999 年 9 月～12 月に掛けて、J R 総連・東労組役員らは、自組織の組合員であった三鷹電車区運転士の佐藤久雄氏に対し、J R 連合組合員と交遊したことを理由に、職場内で連日のように集団で糾弾行動を繰り返しました。佐藤氏は J R 連合に加入しましたが、糾弾は激化し、会社は加害者を制止するどころか、佐藤氏を運転士から外して三鷹駅への助勤を命じて雑務に従事させ、警備会社に出向させることで事態を収めました。

佐藤氏が受けた悪質な攻撃は枚挙に暇がありません。佐藤氏が出勤する度に、30 名から多いときは 50 名ほどが電車区通路に人垣をつくって待ち受け、更衣室から点呼室、ホームに移動するまでに付きまとい、「裏切り者！なめるんじゃない！」「バカヤロー！」「お前さっさと辞めろ！」「さっさと三鷹から出ていけ！」「荷物まとめて帰れ！」「お前と一緒にいるのが嫌だ！」「自転車乗るな！」「宿舎返せ！」「ウォッシュレット使うな！」「長椅子使うな！」「ボーナス返せ！」などと佐藤氏に罵詈雑言を浴びせ掛けました。自転車や長椅子などの備品は J R 東労組が勝ち取ったものだから使うな、という意味のようです。ロッカー室では、ネクタイを掴んで締め上げられたり、パンツ姿をビデオ撮影されるなどの人権を侵害するような嫌がらせも受けました。若手も率先して佐藤さんをいじめていました。

懲戒解雇と刑法上の厳罰に値する悪質な犯行

「三鷹電車区事件」では悪質な安全破壊攻撃も繰り返されました。運転士は乗務にあたって助役から「乗務点呼」を受け、時刻変更、着発線変更、徐行区間など、運転上の重要な伝達事項を確認し合いますが、点呼を執行する佐藤氏を、毎回、J R 東労組組合員が 10 名以上で取り囲み、罵声を浴びせて妨害するのです。佐藤氏は、必死に伝達事項を聞き取り、動揺を抑え、安全運転に努めていたのです。また、佐藤氏の運転中、対向列車からパッシングをして幻惑させたり、電車区構内の信号機前に 4～5 名で立ち塞がって、佐藤氏の信号確認を妨害するなど、信じられない行為が発生しました。「往来危険罪」に相当する悪質な行為を、仲間の運転士が行っているのです。これは懲戒解雇や刑法上の厳罰に値する犯行であるといえます。そして、現在も中央線の電車の運転を行っている当事者もいます。会社が今からでも事実関係を調査し、厳正に対処すべきことは言うまでもありません。

佐藤氏は J R 連合の支援で J R 東日本に対し運転士復帰を求めて民事提訴し、この結果、会社は 2008 年 7 月 1 日付で佐藤氏を豊田運輸区の運転士に発令しました。(次号に続く)

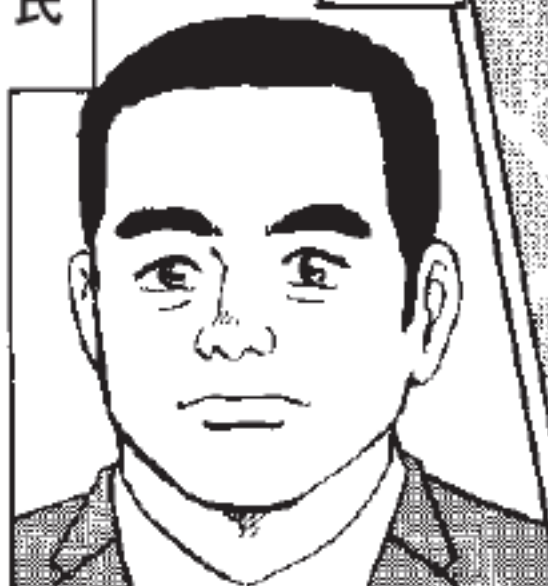
「奪われたハンドル」は J R 連合ホームページに掲載中！ <http://homepage1.nifty.com/JR-RENGO>

[第10部] 東労組による組合員いじめ

ところで、東労組が
気に染まない組合員を
徹底的に攻撃し
組合脱退に追い込んだ
事例は吉田氏のケース
だけではなかった

例えば

佐藤久雄氏
三鷹電車区に勤務する運転士
JR東労組組合員



旧知の仲間と
楽しく語らう
芋煮会



だが、ある日突然、佐藤氏は
”組織破壊者”と名指しされ
組合員から激しい攻撃を
浴びることになる

何だこの
写真は

組織破壊
行為だぞ！



芋煮会の参加者に
敵対組合であるJRグリーン
ユニオンの組合員が
混じっていたためである

裏切りだ！

1999年9月
秋川溪谷



この日から
止むことのない
攻撃が始まった

おい
聞いてんのかよ
オッサン！

裏切りモン
なんだから
辞めちまえよ

ボケッ！

運転中も
嫌がらせを行ない
妨害する

この野郎
こんなところで
プレーキ
かけ
やがって

ヘタクソ！
危ねーな

いじめを受け続け、組合を
脱退させられた佐藤氏

しかし、見て見ぬ振りをしていた
会社側は、佐藤氏を運転業務から
はずし、あろうことか雑用を命じた上、
警備会社に出向させた

吉田氏や佐藤氏の
事例は氷山の一角
である

